

地方創生 やらまいか通信 vol.70

発行日：平成 28 年 11 月 29 日

第 5 回健康寿命をのばそう! アワード

「第 5 回健康寿命をのばそう! アワード」表彰式
主催：厚生労働省

「優良賞」 全国初 W 受賞



生活習慣病予防分野

介護予防高齢者生活支援分野

日：H28.11.14 場：丸ビルホール

生活習慣病予防分野、介護予防高齢者生活支援分野の
両分野で「優良賞」に入賞。2部門での入賞は全国初!

厚生労働省
スマート・ライフ・プロジェクト



健康寿命を
のばそう!
AWARD

【健康寿命をのばそう! アワードとは】

スマート・ライフ・プロジェクト（厚生労働省）が実施する「健康寿命の延伸に資する優れた取組」を表彰する制度。生活習慣病予防分野、介護予防高齢者生活支援分野、母子保健分野の各分野において、企業・団体・自治体からの応募を評価委員が審査し、賞を決定する。

本市の取組 ～受賞概要～

生活習慣病予防分野

日本一健康文化都市ふくろい 市民が「ともに進める」健康寿命の延伸

健康づくり推進員、健康づくり食生活推進員、地域の運動指導者など多くの市民が健康づくりに携わるとともに、重症化予防の徹底や多様な啓発事業により、**国保特定健診受診率が3年連続県下1位**($\text{\textcircled{26}}$ 52.4%)、国民健康保険の**一人あたりの医療費も静岡県平均を約2万円下回っている**。



介護予防高齢者生活支援分野

赤ちゃんから高齢者まで、みんなで元気にしあわせに！

市民みんなで人生トータルの健康づくり！「はーとふるプラザ袋井」

保健・医療・介護・福祉の機関を集約し、「総合相談窓口」によるワンストップ型サービスのほか、市民が運営する「居場所」や「子育てサロン」の実施など**年齢で途切れることのない体制を構築した**。



地方創生「総合戦略」～抜粋～

挑戦3 健康づくりをリードする袋井の新たな挑戦

いつまでも光り輝き社会を支える人（アクティブ・シニア）づくりと将来にわたって、持続可能な地域医療・介護提供体制の構築とあわせ、医療費の適正化に挑む。

取組2 セルフメディケーションの推進

2025年問題への対応と医療費の抑制に向け、病院や診療所など、限りある地域の医療資源を持続的かつ効率的に利用するために、診療情報の共有化と自己の健康状態を常に把握できる社会基盤を整備する。